

報道関係各位

2003年12月18日

博報堂

博報堂DYメディアパートナーズ

クロスメディアによる広告コミュニケーション手法研究

地上デジタル放送、BSデジタル放送、ブロードバンド横断で

番組、CMコンテンツの放送・配信実験を実施

博報堂と博報堂DYメディアパートナーズは、CBC（中部日本放送株式会社）、BS-i（株式会社ビーエス・アイ）の協力を得て、12月から開始された地上デジタル放送を用いて、次代の広告・番組のコミュニケーション手法「クロスメディア」での放送サービス実験・検証を実施することになりましたのでお知らせ致します。

今回行う実験は、多角化していくデジタルメディア環境における「クロスメディアコミュニケーションの可能性」を追求するために、「地上デジタル放送」、「BSデジタル放送」、「ブロードバンドインターネット」という3つのデジタルメディアで、同じコンテンツを活用して、

- ・番組のクロスメディア配信と効果
- ・デジタルメディアでの新CM表現技法開発

について、実際のオンエアにて、実験・検証するものです。

2000年に開始された「BSデジタル放送」はすでに483万世帯（11月末NHK発表）に達し、また12月1日より「地上デジタル放送」が関東・中京・近畿で開始され、今後その普及により、「万人メディアのテレビ」のデジタル化が進んでいきます。一方、「ブロードバンドインターネット」は、すでに1000万世帯を突破（5月末 総務省）しさらに加入者を増やす中、動画配信サービスを含めた様々な新サービスが続々と開始されています。

このようなメディア全体のデジタル化の流れの中で、従来アナログ放送で培ってきたテレビ番組・CMを含めたコンテンツも、新しいカタチ・表現・サービスを求められる時代となってきました。

このたび博報堂が行う検証は、今後最大のデジタルメディアになると期待される「地上デジタル放送」とともに、「BSデジタル放送」「ブロードバンド」など多角化するデジタルメディアにおいて、それぞれ最適な情報（番組・CM）のあり方やクロスメディア効果について研究するため、実際にオンエアされる番組を用いて実験するものです。

実験内容

1. コンテンツ（番組）のクロスメディア配信と効果

「ザ・ベストホテル」（NEC提供番組）を、地上デジタル放送、BSデジタル放送、ブロードバンドのデジタル3メディアに各々のメディア特性に適した番組に制作し、クロスメディアで放送・配信。各々の「ワンソース・マルチユース」を意識した各メディアの可能性およびクロスメディア放送・配信の効果について検証します。

【番組内容】

地上デジタル放送「ザ・ベストホテル」 CBC 月1回 30分番組（12月22日 初回放送）

地上放送向けに「ザ・ベストホテル」エッセンス満載のダイジェスト番組を放送。

（デジタルハイビジョン、データ放送を実施。データ放送に関しては、1月以降 実施予定）

*地上アナログ放送にもサイマル放送

BS デジタル放送「ザ・ベストホテル」 BS-i 毎週金曜 23：30～24：00

中高年視聴の割合が高いBSデジタル放送向けに、「じっくり、ゆったり」をテーマにした「ザ・ベストホテル」フルバージョンの放送を実施。

ブロードバンドインターネット「ザ・ベストホテル」 *常時 www.nec-bb.com

インターネットの特徴であるインタラクティブ機能をフルに活用し、ユーザーの目的に応じたオンデマンド配信（各ホテルの選択やレストラン、アクティビティ等のメニュー選択による視聴可能）を実施。いつでも見たい時にハイビジョン撮影による美しい映像の視聴が可能。

各メディア毎の「ザ・ベストホテル」の視聴者の番組に対する視聴態度、視聴行動を分析することで、メディア毎の番組の効果、クロスメディアでの番組の効果について検証します。

（インターネット調査により検証予定）

2. デジタルメディアでの新CM表現技法開発

デジタル放送向け（地上デジタル・BSデジタル）に、「番組の内容とCMの内容を連動させたCM表現技法」を導入し、従来の15秒・30秒の定型のフォーマットとは異なった、1分の長尺フォーマットCM制作を実施し、インターネット調査による検証を実施します。

ブロードバンドインターネットでは、ターゲティング広告・シリーズ広告制御など、ブロードバンド時代のCM表現技法の試行を実施し、実際のユーザーのアクセスログ分析等により、その効果等の検証を行います。

なお、同時に、地上デジタル放送で初めて実現可能となり、今後CMにおいても可能性が期待される「5.1chサラウンド音声方式」に着目し、世界ではじめて、「5.1chサラウンドCM」を実験的に制作し、その可能性について検証します。（オンエアについては未定。各局の設備が整い次第、随時実施予定）

本件に関するお問合せ先

博報堂	広報室	宮川	03-5446-6161
博報堂D Yメディアパートナーズ	広報グループ	山下	03-6218-9179